

令和3年度神石高原町立神石小学校経営方針

1 学校教育目標

自ら伸びる子・共に生きる子の育成

・自ら伸びる子

アイデンティティ（自尊心・自己肯定感）をもち、自律（自ら考え率先して実行する）して、高みを目指して失敗を恐れず挑戦する児童を育てる。

・共に生きる子

教育は、教師、保護者、児童、地域等、児童を取り巻く人・社会・文化とのかかわりによって行われる。教師は意図的・計画的に児童と他者との関わりの場を設け、児童たちが共によりよく生きることができるよう指導にあたる。

2 学校経営理念・方針（ミッション・ビジョン）

教育に係るマネジメント

（1）人を育てる人が育つ学校 < 教師 >

教師は最大の教育条件である。教える立場にあるもの自身が、今この瞬間も児童及び学級集団から学ぶ当事者であるという立場で教育するとき、児童は学びへの意欲をもち、主体的に学ぶことができる。

教育のプロ（職人）として、創造的に、いい仕事をする教師でありたい。

（2）児童の姿で教育を語る学校 < 児童 >

目の前の児童の現実是指導の現実である。教師の教えたいことが児童の学びに転化される教育の理想を追求するために、児童の姿で教育を推進する教師（学校）でありたい。教職員として、「児童の姿は指導の結果」であることを誇れる教育を創造する。

（3）シンプルイズベストが定着した学校 < 高い質 >

簡潔で整理された場・時・礼節は児童にとって最高の教育環境である。

教師の言葉の力を磨き、表現を美しく簡潔にし、心を伝える。

時間・コスト意識を持って業務を改善しながら働き方改革を進め、最大の教育効果を上げる。

3 学校経営目標

組織に係るマネジメント

知を創造し、挑戦する組織

（1）学校運営の要としての企画委員会をミドルリーダーが運営する。

（2）ミドル・アップダウンによる組織運営・管理をめざす。

（3）DCAPサイクルによるカリキュラムマネジメントを実施する。

（中期経営目標）

② 基礎・基本の学力を定着させ、思考力・判断力・表現力を育てる。

② 他者と共に、よりよく生きようとする豊かな心を育てる。

③ 目標を持って自ら進んで体を鍛え、やり抜く気力と体力を育てる。

④ 児童・保護者・地域に信頼される開かれた学校を創る。

4 めざす学校像

児童も教師も自らの伸びを自己評価しながら、学びを楽しむ学校

知：基礎・基本を確実に習得させ、それを自ら活用する学力を育てる学校

徳：他者と共によりよく生きようとする豊かな心を育てる学校

（道徳重点課題 低・中：善悪の判断、正直誠実、規則尊重 高：自主、自律、自由と責任、相互理解・寛容、遵法精神・公德心、個性伸長）

体：進んで体を動かし、目標に向かって挑戦するたくましい体を育てる学校

5 めざす子供像

アイエヌジー 神石ING ~自分を磨き続ける~

自分のよさを発揮し、生き生きと活動し続ける神石っ子を育てる。児童はそれぞれが自分のよさ・光るものを持っている。諦めることなく努力し成長し続けたいと願っている、その姿を見つけ価値つけて、磨き、より輝かす、児童の前向きな意欲を育てるのが教師の仕事である。

常に大きな夢・高い目標を持ち、それに向かって果敢に**挑戦し続ける**教師と子どもでありたい。「どうせ自分にはできない」「やっても無駄だ」と考えやすい児童を、教師が身をもって**前向き**にさせ「やればできる」と思わせながら、子どもと共に自己実現を図っていく。

教育は刹那、刹那の**感動**をつくることである。教育活動の中で一瞬一瞬の深い感動をいくつも児童と一緒に味わいながら教育活動を続けていきたい。

柔軟に考えるかしこい子

自ら課題を見つけ、協働して解決する子

知識をひたむきに求める子

「ありがとう」の感謝の気持ちを持つ子

挑戦するたくましい子

目標を持ち、達成にむけて進んで努力する子

あたりまえのことをあたりまえにやりぬく子

集中するさわやかな子

相手の話を集中して黙って聴く子

さわやかなあいさつや反応ができる子

生き生きと活動し、全力を出し切って感動を味わう子

6 めざす教師像

社会や児童の変化に柔軟に対応し、連携・協働して組織的に職務遂行できる教職員

倫理観と人間性を磨き、新たなものに挑戦する教職員

豊かなコミュニケーション能力を持ち、自らの職能伸長を第一とする教職員

7 本年度の重点課題（短期経営目標）

【確かな学力】

- 算数科を中心とした研究を推進し、児童の主体的な学習の習得に向けた授業改善を図る。
- ICTを活用した個別指導を重点的に展開し、基礎的・基本的な学力の定着を図る。

【豊かな心】

- 相手意識を持ったあいさつや心の交流が促進される取組を進める。
- 親子読書などで読書への関心・意欲を高めるとともに、心が通い合う読書活動を行う。

【健やかな体】

- 努力が結果となる体験を通して、児童の体力向上の意欲を高める。
- 適切な睡眠時間を中心とした生活習慣を身に付けさせる。

【信頼される学校】

- 地域教材・地域人材の活用で、地域への関心や貢献の意欲を高める。
- 安心して伸び伸びと力が発揮でき、児童・保護者が行きたい、行かせたいと思える学校を創る。

重点課題克服のためのポイントは、「取組の動機付け・意欲付け」と「評価と場の工夫」